



北っ子

令和5年11月7日
認定こども園
御前崎市立北こども園

朝晩は、かなり冷え込むようになってきて、秋の深まりを感じられるようになってきました。

10月18日(水)には、運動会が無事開催でき、また、子ども達の成長と一緒に喜び合える場となり本当に嬉しく思います。いろいろなお協力やご理解ありがとうございました。

友達や先生と楽しい体験や頑張った経験を通して、一人一人が、おしゃべりが増えたり、好きな遊びに自分からかかわったり、自分の思いを伝えられるようになってきたり、困った時に友達や先生に言えたり頼ったりできるようになってきて、遊びや生活の中で、以前より良い表情、生き生き過ごす姿がみられています。

2学期も後半に突入してきました。これからの子どもたちの成長もさらに、さらに楽しみです。

年少さんは、自分の好きな遊びを十分楽しみながら、クラスみんなで遊ぶことの楽しさも一人一人の中で、大きく膨らんでいってほしいと願っています。

年中さんは、友達に自分の思っていること・感じていること・聞いてほしい事等を自分なりの言葉で表しながら、沢山けんかも経験して、相手の気持ちに気付いたり、友達の事をより知ったりして、今よりもっと友達と遊ぶことが楽しくなっていってほしいと願っています。

年長さんは、友達の良さに気付いたり、苦手なところは助けたりしながら、友達と試行錯誤して遊びを進める楽しさを味わってほしいと願っています。



☆お知らせ&お願い☆

○11月8日(水)の園外保育について(短時間部 13:30降園)

・全園児で、菊川運動公園に出かけます。

持ち物は、おかず入り弁当・水筒(ひも付き)・敷物・ハンカチ・ティッシュです。(おやつは、いりません)

○上着(ジャンパー等)について

・朝晩が、肌寒くなってきました。上着(ジャンパー等)は、フードなしの物をお願いします。(フードが引っかかったり、鬼ごっこや何かの拍子に友達同士引っ張りたくなくなってしまったりすると危険なため。)



日が暮れるのが早くなってきて、夜が長くなってきましたね！

いろんな秋がありますが、その一つに『読書の秋』と呼ばれています！

絵本は、空想の世界を楽しみながら、子ども同士のごっこあそびの幅が広がっていきます。

また、幼い頃にお家の方と一緒に見たり、読んでもらったりした絵本は、大人になっても覚えています。絵本は、子どもの心を育て、心を豊かにし、想像力を育て、集中力が育ち、語彙が増え、読解力もついてくると言われています。

小学校入学後の学習への意欲にもつながっていくと思うので、お子さんにあった簡単な絵本でいいので、絵本が大好きな子になるよう、お家の方が、ちょっとした時間に読んであげてください。読んでくれる優しいお母さんやお父さんの声に、ホッとする時間でもあると思います！ よろしくお願ひします！

また、お家の方向けの本も、少しですが職員室前(来客用玄関前)にあります。是非、お立ちよりください。貸出できます！

～10月の学年ごとのお祭りごっこの様子をほんの一部覗いてみました！～

コロナ禍が明け、数年ぶりの地域の祭典がありました。初めてお祭りに参加した子どもが多かったのではないのでしょうか。9月頃から、各地域でお祭りの準備や太鼓の練習等が始まって、子ども達の中でお祭りの体験も遊びの中に沢山出てきていました。

お家から、お祭りのおはなを持ってきてくれたことで、子ども達の遊びがどんどん楽しくなっていました。各学年のお祭りの屋台づくりにも、各学年の成長が見られたので、紹介します！

《年少》

始めは、平面の段ボールを友達と持って、「やれやれ シッターシッター」等形はどうあれ、なんでも「〇〇のつもり」で見立てて楽しめてしまう年少さん！

次第に、先生と一緒におはなを少しつけたり、紐をつけたりして、屋台らしい雰囲気を楽しんだりしていました。

この廊下のちょっとした空間を屋台小屋に見立て、休憩する時にはいつもここに停めて、真似っこジュースを飲んだり、「お酒をのもう！」と言って、友達と水筒のお茶を飲んだりして、遊んでいました！

見たこと・聞いたこと・感じたこと・体験したこと等全てが遊びに出てきています。楽しい実体験や生活は、遊ぶ力につながります！



《年中》



自分たちで、大型積み木を使って、屋台小屋を作っていました！



屋台を修理する道具(ガムテープ)が屋台に収納されています！

使ったことのある道具や材料を使いながら、自分のイメージを形にし始めています。

友達や年長さんの遊びをよく見ながら、必要な教材を自分なりの言葉で、先生に「〇〇がほしいけど、ある?」「〇〇を作りたいんだけど…どうやって作ればいいか?」等、伝える姿も見られました。

自分の要求や思いを少しずつ、わかるようになってきています！

年少さんよりも、自分で、イメージを形にすることが楽しくなっています。

《年長》

本物のように、細部にこだわりながら、見たこと・体験したことを友達とイメージを共有しながら、同じ目的に向かって、考えを出し合い、試行錯誤しながら遊びを楽しんでいました。

途中、上手いかなくなった時には、その場で修正しながら、遊びを進めていました。



屋台の上のだし(人形)



友達と会話をしながら遊びを楽しんだり、友達のやっていることに関心をもって仲間入りしようとしたり等々いろいろなかわりが見られました



屋台についている太鼓

共通のイメージを持ちながら友達と協力したり、分担したり、役割を交代したりしながら、一つの遊びの中にも、コミュニケーションの学びがいっぱい！

より本物らしくこだわって作り、人が乗れる屋台を作るのはさすが年長さんらしいですね！

